

## 令和7年度 第4回 朝日丘地域会議 会議録

■日時 令和7年7月10日(木) 午後6時30分～8時00分

■場所 朝日丘交流館 2階 21会議室

■出席者 <委員> 日高 克二 縄村 恵子 北垣 啓子  
北村 親樹 伊藤 光隆 永山 哲  
都築 正孝 永田 達也 山本 千工子  
日高 博憲 深井 弘司 春日井 輝政  
<事務局> 塚田 征弘(地域交流課副課長) 前田 浩貴(地域交流課担当長)  
田中 和香(地域交流課 主事)

■欠席者 <委員> 大岩 高也 鈴村 哲也

■次第  
1 開会  
2 会長あいさつ  
3 提言書に対する意見交換  
4 閉会

### ■議事(要約)

#### 3 提言書についての意見交換

提言書、事業内容について、出た意見は以下の通り。

##### (1) 提言書

- ・背景や目標が抽象的なため、データに基づいたものや具体的な理由をもって設定していることがわかるようになることが良い。
- ・目標の評価の仕方の記載が必要。
- ・中間目標として2年後に、備蓄している人の割合を70%まであげてを記載する。
- ・朝日丘地域の概要に記載のある、行政機関に関する文章の削除。
- ・備蓄をしていることでどれくらいのリスクを避けられるのかのデータがあると良い。

##### (2) 事業内容

- ・目標に対して実施することをさらに考えていく必要がある。
- ・ゴミステーションやマンション、区の掲示板に簡単な防災に関する絵などの掲示
- ・ガイドブックの多言語化については、目標に基づいて、備蓄や家具固定、避難場所などに焦点を当てるのがよい。
- ・非常食試食会やその他防災の活動の中で、備蓄品の販売の実施。
- ・ガイドブックの動画コンテンツの作成し、病院などの待合の場に掲示
- ・毘森公園を防災公園にして、防災対応拠点を作成する。

委員からの意見を踏まえ、提言書を修正し、次回最終確認や、提言当日の流れ等を協議することとした。

(終了)